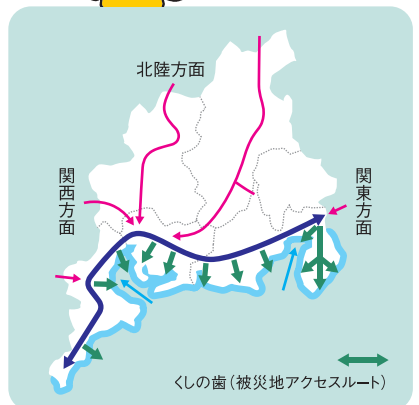


## 「くしの歯」作戦3ステップ

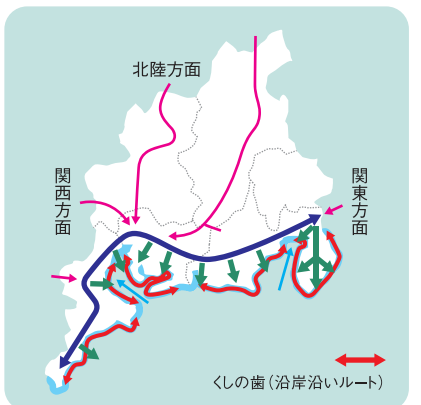
→ 被災地外広域支援ルート → 海上輸送ルート



**STEP 1**  
くしの<sup>ハ</sup>軸、を形成 (目標日数: 概ね1日)  
高速道路など、広域を行き来できるルートを通します。



**STEP 2**  
くしの<sup>ハ</sup>歯、を形成 (目標日数: 1~2日)  
くしの<sup>ハ</sup>軸、から、被災地である沿岸部へアクセスするためのルートを通します。



**STEP 3**  
沿岸沿いルート (目標日数: 3日)  
被災地の間を行き来できる、沿岸部のルートを通します。

こうして、すべての被災地への緊急物資輸送ルートを確保。

これらすべてを**7日以内**に行なうことが目標。まさに、時間との闘い!!



昨年の道路啓開訓練では…

榛原郡吉田町川尻で訓練を開催。南海トラフ巨大地震時の津波による被災を想定し、道路管理者や警察、消防、自治体や建設業協会など各団体と連携して、様々な実践型訓練を行ないました。

- 被災地状況の調査
- 故障した車両などの撤去
- 倒壊しがれきの撤去
- 倒れた電柱の撤去
- 重機への燃料供給
- 人命救助
- 緊急車両の走行ルートの確保

これを遂行するために、毎年訓練もやっているんだよ。



言葉通り、くしの歯の形に道を切り開いていくんだね。

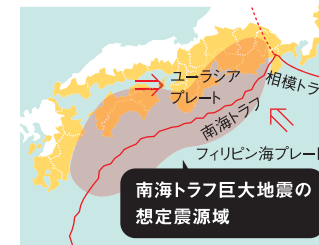
## Curious Slowcal

# Q. 南海トラフ巨大地震って何? 起きたらどうしたらいいの?

令和2年3月11日で東日本大震災から9年。当時、震災初期の被災地ではそれぞれに孤立し不安な日々を送る方が多くいました。南海トラフ巨大地震が起きると静岡でも同じようなことになるのかな? 津波がきたら逃げられないし、いつ助けに来てもらえるのかな? そんな心配を「国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所」にいろいろ聞いてみました!



**A.** 駿河湾、遠州灘から日向灘沖までの海側の「フィリピン海プレート」と陸側の「ユーラシアプレート」が接する区域を「南海トラフ」と言う。フィリピン海プレートは、毎年数cmずつユーラシアプレートの下に沈み込んでいるんじや。プレート同士は強くくっつき合っているんで、ユーラシアプレートも一緒に引きずり込まれ、それが限界に達して、プレートが跳ね上がることによって発生するのが「南海トラフ巨大地震」じやよ。



## Q. 南海トラフ巨大地震が起きたらどうなるの?

**A.** 広域にわたって大きな被害が出るよ。一刻も早い避難、救援、復旧が必要になる!



想定される規模と被害 ※中部地方整備局管内

- 震度7が55市町・10m以上の津波が30市町
- 外海の津波到達時間が早い(地震発生後10分以内に1mの高さの津波が到達)
- 死者数約175,000人/全壊棟数約957,000棟

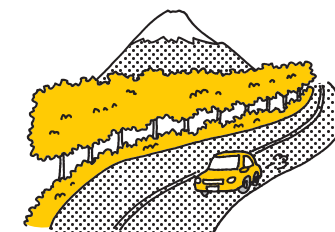
残念ながら地震は防げない。だからこそ地震が発生したときの備えが重要。

## Q. 東日本大震災の時、道路は使えなくなったのは?



出典:国土交通省東北地方整備局

**A.** 東日本大震災では道路や橋も被災し、一時的に通れなくなった。そのため、橋にはあらかじめ耐震補強をしているよ。また、災害時では道路は「救援・救護の要」だから、国土交通省をはじめとする道路管理者が建設会社とともに「道路啓開」(どろろけいかい)をするよ。「道路啓開」をしないと何も始まらないんじや。



## そんな重要な責務を果たすために、国土交通省からみなさんへのメッセージ

国土交通省では、くしの歯啓開ルートの設定や道路啓開の具体的な手順の検討、実動力向上のための訓練に取り組んでいますが、その実行には建設業者をはじめとする地域の協力が必要不可欠です。また、行政による対応(公助)には限界があり、住民一人一人が対応の担い手として防災に対す

る意識を高め、自らの命と生活を守る「自助」と、行政とも連携しながら、市民同士が助け合う「共助」が重要となります。南海トラフ巨大地震等の発生に備え、いざという時にどうするのか、今、何をしておくべきなのかを、家族や地域で考えていただければと考えています。

ご理解、ご協力をお願いします。



国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所では、みんなが安全でスムーズに移動できるよう、国道の整備や管理をしています。破損などがあれば修繕をし、「道の駅」を通した地域拠点の形成なども行なっています。台風や地震の時には、通行規制や緊急輸送ルートを確保します。

この機会に、南海トラフ巨大地震に向けて、家族で一度、考えてみよう。



ちなみに…

国道1号を西へ向かって走って行くと、安倍川に架かる駿河大橋の手前に「国土交通省」の表示。ここが、国土交通省中部地方整備局静岡国道事務所です。静岡県中部・東部地域の国道1号、52号、139号の3路線・約143kmの管理をしています。



【問い合わせ先】

国土交通省 中部地方整備局 静岡国道事務所  
静岡市葵区南安倍2-8-1 TEL.054-250-8900 <http://www.cbr.mlit.go.jp/shizukoku/>

災害時の通行止め等の情報はtwitterを見てね!

